

血を止める、防ぎきる、捕まえる！ ～ 新体制となった城南警察署

春の定期異動を終え、城南警察署は新体制として新たな一步を踏み出しました。

署長である私は、引き続きこの地で勤務し、2年目となるわけですが、今年は、結果にこだわり、地域の安全を守る取り組みをさらに加速させてまいります。

新体制となった城南警察署は、2つのことに重点を置きます。

ひとつは、特殊詐欺やSNS型投資ロマンス詐欺の被害を止めること。

警察署としてできる最も有効な対策は「血を止める」対策、すなわち、被害の入り口を塞ぐことだと考えています。特殊詐欺の犯人などは国際電話を使ってアプローチしてきますが、ご家庭の固定電話は、申請をすれば、国際電話を遮断することができるようになっています。この国際電話の遮断措置を、城南区の皆様全体に広げ、被害そのものを発生させない環境作りを進めます。

もうひとつは、自転車盗の発生を止めること。

施錠をしていない自転車が盗まれています。

そこで、毎月6の付く日を「ロックの日」と設定し、

「自転車を離れるときはカギ！」が当たり前の城南区を作ります。

もちろん、犯罪を犯した者は絶対に許しません。些細な違反も見逃さず、徹底して検挙します。

署訓である「この街のため 人のため」署員一丸となって「犯罪を起こさせない街」そして「犯罪を許さない街」のふたつに本気で取り組みます。

引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。